



「第11回 EST交通環境大賞表彰式・記念講演」開催ご案内



【写真】左上：松山城をバックに走る、坊っちゃん列車と新型 LRT 車両（低床式）5000 形（株式会社伊予鉄グループ）
 中上：日本初の再生可能エネルギー100%都市型通勤電車 出発進行！（東急電鉄株式会社、株式会社東急パワーサプライ）、
 右上：連節バス「ツインくる」と BRT 駅（新潟市、新潟交通株式会社）
 左下：スタジアム前に設置されたプロジェクトブース（人・地域・地球にやさしいアクセスのためのファジャーノプロジェクト実行委員会）
 右下：「熊本県内バス電車無料の日」当日の SAKURA MACHI Kumamoto（SAKURA MACHI DATA Project）

EST (Environmentally Sustainable Transport: 環境的に持続可能な交通) の普及と関係者間の知見の共有、意見交換を図るため、EST 普及推進フォーラムを東京で過去 12 回開催し、その中で EST 交通環境大賞[※]の表彰や、受賞者による取組紹介、パネルディスカッションを行ってきました。今年 COVID-19 感染拡大防止の観点から対面開催を中止し、第 11 回 EST 交通環境大賞の受賞団体の表彰と、受賞団体の記念講演による取組紹介、次回 EST 交通環境大賞の応募説明を実施する会として開催します。

EST・交通環境対策の優良事例と最新情報を入手する絶好の機会となります。皆様の参加をお待ち申し上げます。

※ 地域の交通環境対策に関する取組事例を発掘し、優れた取組の功績や努力を表彰するとともに、その取組を広く紹介し、普及を図るため、本フォーラムの主催者が 2009 年度に創設した表彰制度。

日時 : 2020年10月22日(木) 14:00~16:15
 会場 : オンライン開催 (You Tube Live で配信予定。申込者に配信 URL を送付します。)
 主催 : EST 普及推進委員会、公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団
 後援 : 国土交通省、環境省、警察庁、一般社団法人日本自動車工業会、
 公益社団法人日本バス協会、一般社団法人日本民営鉄道協会



環境的に持続可能な交通

Environmentally Sustainable Transport

プログラム

14:00	開会挨拶
14:10	環境的に持続可能な交通（EST）とは （講演者：EST普及推進委員会委員長 加藤 博和 名古屋大学大学院環境学研究科 教授）
14:25	第11回EST交通環境大賞 表彰式 ・大賞、優秀賞、奨励賞の受賞団体の表彰 及び 副賞等の授与（紹介） ・大賞、優秀賞、奨励賞の受賞団体からのコメント ・講評：EST普及推進委員会委員長 加藤 博和 名古屋大学大学院環境学研究科 教授
14:55	（休憩 14:55～15:10）
15:10	受賞団体講演1 大賞（国土交通大臣賞）を受賞した取組 「IYOTETSU チャレンジ『サステナブルなECO社会の構築を目指して！地方からの挑戦』」 （講演者：藤田 正仁 株式会社伊予鉄グループ 総務部長）
15:30	受賞団体講演2 大賞（環境大臣賞）を受賞した取組 「世田谷線CO ₂ 排出ゼロへの取組」 （講演者：大迫 裕治 東急電鉄株式会社 鉄道事業本部 電気部 設備保全課 主事 由井 聡 株式会社東急パワーサプライ 法人企画営業グループ長）
15:50	受賞団体ミニ講演 ・優秀賞を受賞した取組 「新バスシステム導入を契機とした持続可能な交通システムへの展開」 （講演者：坂井 秋樹 新潟市 都市政策部 都市交通政策課長） ・奨励賞を受賞した取組 「ファジウオーカープロジェクト」 （講演者：氏原 岳人 岡山大学大学院 環境生命科学研究科 准教授） ・奨励賞を受賞した取組 「熊本県内バス電車無料化社会実験と検証」 （講演者：今釜 卓哉 九州産交バス株式会社 共同経営準備室 係長）
16:05	第12回EST交通環境大賞の応募説明
16:15	閉会

上記の発表者・内容等は事情により予告なく変更することがございます。ご了承ください。最新の情報は下記ポータルサイトをご覧ください。

参加費

無料

申込方法

「環境的に持続可能な交通（EST）ポータルサイト」（<http://www.estfukyu.jp/>）よりお申し込みください。（定員になり次第〆切）

問合せ先：環境的に持続可能な交通（EST）普及推進委員会事務局
公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団（担当：中道）
TEL：03-3221-7636 E-mail：forum@estfukyu.jp